

卒業後の Microsoft Office の利用について～Office 互換アプリのご紹介～

2026 年 2 月 学生情報サービスセンター

卒業後も Word や Excel のデータを引き続き利用できるように、Office 互換アプリを紹介します。
2026 年 2 月時点の情報に基づいて説明しています。最新情報は製品の公式サイトを参照してください。

(1) Web 版 (無料)

Web 版は各 PC にインストール不要ですが、インターネット接続が必須です。

1-1. Microsoft 365 for the web

個人用の Microsoft アカウント (Outlook.jp や Gmail 等で作成したもの) が必要です。大学のアカウントは使用できません。大学のアカウントは一度ブラウザから完全にログアウトしてください。

1-2. Google ドキュメント & Google スプレッドシート

個人用の Google アカウントが必要です。

1-3. ONLYOFFICE Docs

オープンソースのソフトウェアで、アカウント登録が必要です。

(2) インストール版 (無料)

インストール版は利用時にインターネット接続が不要ですが、事前に PC にアプリをインストールする必要があります。

2-1. ONLYOFFICE Desktop Editors

オープンソースのソフトウェアで、アカウント登録は不要です。

2-2. LibreOffice

オープンソースのソフトウェアで、アカウント登録は不要です。

2-3. FreeOffice

非オープンソースのソフトウェアで、アカウント登録が必要です。

(3) インストール版 (有料)

3-1. Microsoft 365 (サブスクリプション型)

3-2. Office 2024 (買い切り型)

(参考) どの方法を選ぶべきか？

- ・ブラウザで手軽に編集をしたい
→Microsoft 365 for the web または Google ドキュメント & Google スプレッドシート
- ・無料でオフラインでも凝った編集をしたい
→ONLYOFFICE Desktop Editors または LibreOffice
- ・高い互換性が必要
→Microsoft 365 (サブスクリプション型)
- ・毎月の支払いを避け、1台のPCで長く使いたい
→Office 2024 (買い切り型)

以上